

# ごみ対策課

## 1 施設管理運営 予算科目（款・項・目）20・10・05 [決算書247ページ]

クリーンセンター，調布駅南口事務所，<sup>りさいくるかん</sup>利再来留館の管理運営などを行うもの

## 2 三多摩は一つなり交流事業 予算科目（款・項・目）20・10・05 [決算書247～249ページ]

廃棄物を排出する調布市と最終処分を受け入れている日の出町の住民とが，より一層相互理解を深め，円滑に一般廃棄物広域処分事業を推進することを目的に行うもの

東京たま広域資源循環組合の補助金交付事業が開始された平成11年度以降，毎年1回開催している。

令和元年度は，「深大寺散策と落語鑑賞」を実施し，日の出町民と調布市民を招待した（参加人数70人）。併せて，日の出町民を対象にした「二ツ塚処分場見学とクリーンプラザふじみ見学会」を実施した。

## 3 クリーンセンターの機能移転事業 予算科目（款・項・目）20・10・05 [決算書249ページ]

ふじみ衛生組合「クリーンプラザふじみ」の稼働に伴い，周辺のまちづくりを進めるため，クリーンセンターの機能を二枚橋衛生組合跡地に移転し，安定的・効率的な資源化処理の推進を図るもの

平成31年4月から本格稼働を開始した。

(1) 所在地 調布市野水2丁目1番地1

(2) 機能概要

ア 管理棟 鉄骨造2階建て。収集（持込み）された粗大ごみの選別・解体等

イ 作業棟 鉄骨造2階建て。収集された古紙・古布・ビン・缶の一時集積，積替及びし尿の希釈放流等

(3) 操業日 月曜日から土曜日まで（年末年始を除く。）

(4) 操業時間 午前8時30分から午後5時まで。ただし，粗大ごみの持込みは，午前9時から午前12時まで及び午後1時30分から午後4時30分まで

## 4 廃棄物減量及び再利用促進審議会運営事業 予算科目（款・項・目）20・10・10 [決算書249ページ]

調布市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例第72条の規定により設置。市長が諮問する一般廃棄物の減量，再利用の促進等に関する事項について検討・協議し，建議するもの

(1) 委員構成等 市民（4人），学識経験者（2人），市内で事業を営む者（4人），市内のリサイクル推進団体が推薦する者（4人）及び市職員（1人）をもって組織 男9人，女6人

(2) 審議会開催 5回

回	開催日	主な検討事項
第1回	令和元年 5月15日	(1) 令和元年度審議会開催スケジュールについて (2) 平成30年度ごみ量について (3) 平成30年度一般廃棄物処理実施計画に対する取組実績について (4) 平成31年度一般廃棄物処理実施計画について

		(5) 令和元年度ごみ減量啓発作品の募集について (6) 第6回エコフェスタちょうふについて (7) 調布市廃棄物減量及び再利用促進員との合同による施設見学について
第2回	令和元年 10月4日	(1) 第6回エコフェスタちょうふについて (2) プラスチック対策について
第3回	令和元年 11月6日	(1) 令和元年度ごみ量について(中間報告) (2) ごみ減量啓発作品の審査結果について (3) 第6回エコフェスタちょうふについて (4) プラスチック対策について
第4回	令和元年 12月8日	(1) 第6回エコフェスタちょうふの開催
第5回	令和2年 1月29日	(1) プラスチックごみ対策について (2) 指定収集袋LLサイズのばら売りについて (3) 令和元年度台風19号に伴う災害廃棄物の処理について (4) 令和2年度一般廃棄物処理実施計画について (5) 令和2年度審議会について (6) 「第6回エコフェスタちょうふ」開催結果報告について

## 5 じんかい収集

予算科目(款・項・目)20・10・10〔決算書249ページ〕

廃棄物の適正処理を目的として、定められた施設への収集運搬やごみ置場の管理等を行うもの

### (1) 可燃ごみ収集運搬

ア 収集形態 委託収集

イ 収集回数 週2回 調布市指定収集袋による戸別収集

ウ 処理方法 ふじみ衛生組合「クリーンプラザふじみ」へ搬入し、焼却処理を行った。焼却残さについては、灰中金属を取り除いた後、全量を東京たま広域資源循環組合でエコセメント化している。

エ 収集量

(単位:t)

区 分		29年度	30年度	元年度
可燃ごみ	委 託	26,608	26,591	27,455
	持 込	6,164	6,406	7,104
	合 計	32,771	32,997	34,560

※ 単位未満四捨五入のため、数値が一致しない場合がある。

### (2) 不燃ごみ収集運搬

ア 収集形態 委託収集

イ 収集回数 隔週1回 調布市指定収集袋による戸別収集

ウ 処理方法 ふじみ衛生組合「リサイクルセンター」へ搬入し、中間処理後、資源化している。

エ 収集量

(単位:t)

区 分		29年度	30年度	元年度

不燃ごみ	3,419	3,467	3,377
------	-------	-------	-------

(3) 有害ごみ収集運搬

ア 収集形態 委託収集

イ 収集回数 隔週1回（不燃ごみ収集日と同一日） 戸別収集

ウ 処理方法 ふじみ衛生組合「リサイクルセンター」へ搬入・保管し、水銀再処理工場で中間処理後、資源化している。

エ 収集量

（単位：t）

区 分	29年度	30年度	元年度
有害ごみ	86	88	92

(4) 動物の死体処理

ア 収集形態 委託収集

イ 収集回数 連絡又は申込みにより随時

ウ 処理方法 府中市にある慈恵院多磨犬猫霊園において火葬し、合同供養している。

なお、は虫類や小鳥などの小動物については、ふじみ衛生組合に搬入している。

エ 収集量

（単位：頭）

区 分		29年度	30年度	元年度
動物	飼主あり	54	104	62
	飼主なし	506	423	414
	合 計	560	527	476

(5) ごみ置場管理事務

ア ごみ排出指導

（単位：件）

区 分	29年度	30年度	元年度
排 出 指 導	1,360	1,523	1,578

イ ごみ置場設置申請

（単位：件）

内 容	29年度	30年度	元年度
戸 建 住 宅	398	420	427
集 合 住 宅	93	113	71
合 計	491	533	498

ウ 開発事業指導要綱に関するごみ置場協議件数

（単位：件）

区 分	29年度	30年度	元年度
集 合 住 宅	18	33	32

(6) ふれあい収集

ごみ置場にごみを排出することが困難な要介護認定者及び障害者等を対象に、職員等がごみの収集に行くもの

区 分	29年度	30年度	元年度
家庭ごみ収集利用世帯（世帯）	294	318	348
粗大ごみ収集件数（件）	400	532	454

(7) 一般廃棄物処理手数料収納状況

内 容	29年度	30年度	元年度
調 定 額（円）	528,247,907	538,689,996	542,670,288
収 納 額（円）	528,247,907	538,189,742	542,670,288
収 納 率（％）	100.00	99.91	100.00

(8) 不法投棄処理・対策

不法投棄されたごみを処理するとともに、定期的に重点警戒地域を中心にパトロールを実施したほか、不法投棄されやすい集合住宅のごみ置場や駐車場等を清掃指導員が巡回し、不法投棄防止のシールの掲示等の対策を集合住宅の所有者・管理者に依頼した。

区 分	29年度	30年度	元年度
不法投棄処理（件）	473	281	195
不法投棄禁止看板設置（件）	11	1	0
不法投棄禁止等シール配布（枚）	142	155	116

6 減免処理状況

予算科目（款・項・目）20・10・10〔決算書249ページ〕

家庭ごみの一部有料化に伴い、高齢世帯や生活保護受給世帯等を対象に、可燃ごみ及び不燃ごみ専用の指定収集袋を交付するもの

（単位：件）

区 分	29年度	30年度	元年度
生活困窮者等（累計）	3,917	3,873	3,634
高 齢 者 等	6,653	6,816	6,984
身 体 障 害 者 等	321	312	325

上記のほか、道路、公園の清掃活動用のボランティア袋、育児、介護用のおむつ袋を交付した。

7 資源物収集

予算科目（款・項・目）20・10・10〔決算書249～251ページ〕

資源の再利用とごみ減量を推進するため、資源物の地域集団回収を行っている市民団体や回収業者に奨励金を交付するもの。また、決められた曜日に市内各家庭及び事業所が排出した資源物を収集し、資源化施設に搬送するもの

(1) 資源物地域集団回収事業奨励金交付状況

区 分		29年度	30年度	元年度
古紙類	重 量 (t)	3,443	3,289	3,110
	奨励金額 (円) (市民団体)	27,544,512	26,311,096	24,881,368
	奨励金額 (円) (回収業者)	13,772,256	13,155,548	12,263,524
鉄類	重 量 (t)	29	27	29
	奨励金額 (円) (市民団体)	228,744	215,248	229,744
	奨励金額 (円) (回収業者)	114,372	107,624	111,744
ビン類	重 量 (t)	116	109	106
	奨励金額 (円) (市民団体)	931,072	873,160	849,528
	奨励金額 (円) (回収業者)	465,536	436,580	418,092
アルミニウム類	重 量 (t)	90	89	91

	奨励金額（円） （市民団体）	716,192	715,976	727,176
	奨励金額（円） （回収業者）	358,096	357,988	355,856
古布類	重 量（t）	278	280	304
	奨励金額（円） （市民団体）	2,220,864	2,242,120	2,428,904
	奨励金額（円） （回収業者）	1,110,432	1,121,060	1,195,372
牛乳パック	重 量（t）	17	16	16
	奨励金額（円） （市民団体）	135,960	129,600	126,016
	奨励金額（円） （回収業者）	67,980	64,800	63,008
小 計	重 量（t）	3,972	3,811	3,655
	奨励金額（円） （市民団体）	31,777,344	30,487,200	29,242,736
	奨励金額（円） （回収業者）	15,888,672	15,243,600	14,407,596
割りばし搬送料	奨励金額（円）	63,119	49,414	54,732
合 計	奨励金額（円）	47,729,135	45,780,214	43,705,064

※ 単位未満四捨五入のため、数値が一致しない場合がある。

## (2) 資源物収集運搬

### ア 容器包装プラスチック収集運搬

(ア) 収集形態 委託収集

(イ) 収集回数 週1回 戸別収集

(ウ) 処理方法 ふじみ衛生組合「リサイクルセンター」へ搬入し、中間処理後、資源化している。

### イ その他資源物収集運搬

(ア) 収集形態 委託収集

(イ) 収集回数・処理方法

a 古紙・古布類 週1回 戸別収集。クリーンセンターで中間処理後、資源化している。

b カン類 週1回 戸別収集。クリーンセンターで中間処理後、資源化している。

c ビン類 週1回 戸別収集。クリーンセンターで中間処理後、資源化している。

d ペットボトル 隔週1回（夏季は週1回） 戸別収集。ふじみ衛生組合「リサイクルセンター」へ搬入し、中間処理後、資源化している。

e 牛乳パック 随時（拠点回収） クリーンセンターで集積後、資源化している。

f 使用済小型家電 随時（拠点回収） クリーンセンターで集積後、資源化している。

### ウ 収集量

（単位：t）

区 分		29年度	30年度	元年度
資 源 物	古 紙	9,523	9,285	9,114
	古 布	1,143	1,161	1,218
	牛 乳 パ ッ ク	24	25	25

ビ	ン	1,914	1,827	1,776
カ	ン	578	581	593
ペット	ボトル	909	935	954
プラスチック		4,255	4,325	4,181
使用済	小型家電	3	4	3
合	計	18,351	18,143	17,863

※ 単位未満四捨五入のため、数値が一致しない場合がある。

(3) <sup>リサイクル館</sup> 利再来留館

再利用（リユース）を目的として、市内各戸から収集した粗大ごみの中から再生可能な家具などを、修理・加工して展示、売却した。

また、環境フェアにおいて、出張展示し、売却した。

ア 所在地 富士見町3丁目2番地1（中央自動車道高架下）

イ 開館日 月曜日から土曜日まで（年末年始を除く。）

※ 平成30年度までは、平日及び第2・4土曜日（第2・4月曜日、祝日及び年末年始を除く。）

ウ 開館時間 午前9時から午後5時まで

※ 平成30年度までは、午前9時30分から午前12時まで及び午後1時から午後3時30分まで

区 分	29年度	30年度	元年度
開 館 日 数（日）	245	247	308
来 館 者 数（人）	5,960	5,128	5,723
購 入 件 数（件）	889	851	1,246
売 払 収 入（円）	2,919,800	2,079,100	2,539,200

(4) 粗大ごみ収集申込受付業務

ア 受付形態 委託

イ 受付件数

（単位：件）

区 分	29年度	30年度	元年度	
受付件数	電 話	56,766	57,987	58,598
	インターネット	71,156	83,666	103,049
	合 計	127,922	141,653	161,647

※ 受付件数には、変更・取消等を含む。

(5) 粗大ごみ収集運搬

ア 収集形態 委託収集

イ 収集回数 申込みにより随時戸別収集

ウ 処理方法 クリーンセンターで選別・解体し、鉄・アルミなどの資源物を抽出後、ふじみ衛生組合「クリーンプラザふじみ」及び「リサイクルセンター」へ搬出する。抽出した資源物を専門業者に引き渡すことにより、有用金属の再資源化を図った。

粗大ごみとして収集している布団のうち、リサイクル可能な羽毛布団を専門業者に引き渡し、再資源化を図った。令和元年度回収量1,530.1キログラム

エ 収集量

（単位：t）

区 分		29年度	30年度	元年度
粗大ごみ	可燃性粗大	888	882	1,023
	不燃性粗大	310	393	381
	資源粗大	362	365	441
	合 計	1,559	1,639	1,845

※ 単位未満四捨五入のため、数値が一致しない場合がある。

## 8 資源物の持去り対策 予算科目（款・項・目）20・10・10 [決算書251ページ]

条例で禁止している資源物の持去り行為を防止するため、重点警戒地域を中心に早朝パトロールを行い、違反者に対して指導を行うもの

## 9 ごみ減量運動事業 予算科目（款・項・目）20・10・10 [決算書251ページ]

ごみの減量・リサイクル及び適正排出を促すため、ごみ減量等の啓発活動や補助金の交付などを行うもの

### (1) 地域懇談会・説明会及び施設見学会実施状況

内 容		29年度	30年度	元年度	
地域懇談会・説明会	件数（件）	4	11	6	
	参加人数（人）	734	1,166	715	
施設見学会	公立小学校	件数（件）	16	12	13
		参加人数（人）	1,070	1,075	957
	各種団体	件数（件）	8	11	11
		参加人数（人）	147	205	282

### (2) ごみ減量キャンペーン

令和元年10月1日から同月9日までの土・日曜日を除く7日間、市内14店舗の大型スーパーマーケットの入口周辺等で水切りネットを配布する「ごみ減量キャンペーン」を実施した（調布市廃棄物減量及び再利用促進員延べ42人が参加。水切りネット配布数10,050組）。

### (3) ごみ減量・リサイクル広報

ア 1月を除く毎月、市報5日号に「ごみダイエット通信」の連載を行い、ごみ減量・リサイクルの呼びかけや、ごみ処理の現状を広報した。

イ ごみ対策課広報誌「ザ・リサイクル」第81号から第83号までを発行し、全戸配布した。

ウ 調布エフエム放送及びJ:COMでごみの減量及びリサイクルについて広報活動を行った。

エ 新たにごみの減量やリサイクルをテーマにした「ちょうふエコ川柳」を募集し、131人377作品の応募の中から優秀作品及び特別賞を選出し、ごみの減量やリサイクルの啓発に活用した。

### (4) ごみリサイクルカレンダー発行

ごみの適正排出やリサイクル推進を促すため、平成31年度（2019年）版調布市ごみリサイクルカレンダーを発行し、1社・1団体に委託して市内全戸に配布した。

## (5) 生ごみ処理装置等の購入費補助金の交付状況

区 分		29年度	30年度	元年度
生ごみたい肥化容器	件 数 (件)	11	2	7
	金 額 (円)	52,000	12,000	16,700
生ごみ処理剤	件 数 (件)	25	12	16
	金 額 (円)	25,500	21,900	23,400
生ごみ処理装置	件 数 (件)	64	60	75
	法人用 (件)	0	0	3
	金 額 (円)	1,033,100	843,600	2,513,800
	法人用 (円)	0	0	1,500,000
合 計	件 数 (件)	100	74	98
	金 額 (円)	1,110,600	877,500	2,553,900

## (6) 事業系可燃ごみの調査及び指導

ふじみ衛生組合「クリーンプラザふじみ」において、一般廃棄物収集運搬許可業者に対する搬入ごみの抜取り調査を実施するとともに、回収時に分別を徹底するよう指導した。

## (7) ごみ組成分析調査

市内から排出されたごみの組成分析調査を新たに11品目から54品目に拡大し、ごみ減量及び適正処理に向けた施策の基礎資料とするため、ごみの組成分析調査を実施した。

## (8) ごみ減量リサイクル活動等支援

地域における循環型社会形成を推進するため、ごみ減量等を行っている市民団体の活動経費の一部を助成した。令和元年度は、市が定める地域において、ごみ減量及びリサイクル活動を実施した1団体に補助金を交付した。

交付金額50,584円（1団体1年度、10万円を限度）

## (9) 生ごみ資源化調査

平成22年度及び23年度に実施した生ごみの資源化に向けた府中市との共同調査・研究結果を踏まえ、先進事例の視察を実施した。

視察日及び視察先	資源化方法	視 察 内 容
令和2年3月6日 千葉県白井市及び株式会社 フジコー白井事業所	堆肥化及びバ イオマス発電	東京都近郊の千葉県白井市バイオマス構 想の取組と官民連携で行っている事例とし て堆肥化、飼料化及びバイオマス発電施設 を視察した。

## 10 せん定枝資源化支援事業

予算科目（款・項・目）20・10・10

〔決算書251ページ〕

家庭等でせん定した枝木の自家処理を促進するため、希望によりチップカーを配車し、チップ化して再利用してもらうもの

区 分	29年度	30年度	元年度
申 込 件 数 (件)	540	547	243
処 理 量 (t)	63	62	34

## 11 エコセメント普及啓発事業

予算科目（款・項・目）20・10・10

〔決算書253ページ〕

市民に対しエコセメント事業を周知し、同事業への理解を深めるとともに、市民のリサイクル



意識の向上を図ることを目的に行うもの

エコセメントを用いたコンクリート製品を使用して施行した公共事業の中から1箇所、東京たま広域資源循環組合の補助金を活用し、エコセメント普及啓発用説明板を設置した。

29年度	30年度	元年度
南部ゲートボール場	東つつじヶ丘ゲートボール場	鬼太郎ひろば
調布市緑ヶ丘2丁目公園	調布市クリーンセンター	
調布市布田南ふれあい公園		

12 じんかい処分 予算科目(款・項・目) 20・10・10 [決算書253ページ]

次の各施設で可燃ごみの焼却処理及び焼却灰の資源化を行うもの

- (1) ふじみ衛生組合「クリーンプラザふじみ」 (単位:t)

区 分	29年度	30年度	元年度
処理量	33,659	33,879	35,582

- (2) 東京たま広域資源循環組合「エコセメント化施設」 (単位:t)

区 分	29年度	30年度	元年度
資源化量(エコセメント)	4,080	4,296	4,260

13 じんかい収集車両管理 予算科目(款・項・目) 20・10・10 [決算書253ページ]

廃棄物の適正な処理を目的とする事業に使用する車両等の維持管理を行うもの

(単位:台)

名 称	台数	名 称	台数
パックマスター車(2トン車)	3	ダンプ(2トン車)	3
トラック(1トン車)	3	トラック(軽自動車)	2
バン(軽自動車)	2	せん定枝破碎粉碎車	1
			合計 14

※ 令和2年3月31日現在(リース車両を含む。)

14 し尿収集処理 予算科目(款・項・目) 20・10・15 [決算書253ページ]

一般廃棄物処理基本計画及び一般廃棄物処理実施計画に基づき、生活環境の保全上支障が生じないように、し尿等を指定場所から収集し、運搬処理を行うもの

- (1) し尿収集(委託分) 車両台数 2業者 2台  
 (2) し尿収集(三鷹市受入れ分) 車両台数 1業者 2台(平成30年度まで)  
 (3) 浄化槽汚泥収集(許可) 車両台数 4業者 8台  
 (4) 浄化槽汚泥収集(三鷹市受入れ分) 車両台数 2業者 2台(平成30年度まで)  
 (5) し尿処理状況 (単位:※)

区 分	29年度	30年度	元年度
し尿収集処理量(委託分)	282	331	260
し尿収集処理量(三鷹市分)	144	166	
し尿処理費(円)	25,326,226	25,435,387	23,243,238

※ 平成29・30年度は(kℓ), 令和元年度はクリーンセンター稼働により重量(t)に変更した。

## (6) 浄化槽処理状況

(単位：※)

区 分	29年度	30年度	元年度
浄化槽汚泥処理量(委託分)	90	88	70
浄化槽汚泥処理量(三鷹市分)	43	53	

※ 平成29・30年度は(kℓ)，令和元年度はクリーンセンター稼働により重量(t)に変更した。

## 15 ごみ処理経費の推移

ごみの処理に係る費用を集計したもの

(単位：円)

内 容	29年度	30年度	元年度
清掃事業費 (し尿処理費を含む。)	3,297,974,236	4,097,817,868	2,919,005,025
1人当たり (し尿処理費を除く。)	14,112	17,339	12,225
1世帯当たり (し尿処理費を除く。)	28,011	34,301	24,082
1t当たり (し尿処理費を除く。)	54,400	67,709	47,168

※ 人口及び世帯数については、各年度とも10月1日現在の住民基本台帳人口による数値

## 16 収集量及び収集対象人口の推移

ごみ・資源物の収集量及び市民1人1日当たりの排出量を集計したもの

区 分		29年度	30年度	元年度
人口(10月1日現在)(人)		231,904	234,867	236,880
可燃 ごみ	収集(家庭系) 年間収集量(t)	26,608	26,591	27,455
	持込み(事業系) 年間収集量(t)	6,164	6,406	7,104
	可燃ごみ総収集量(t)	32,771	32,997	34,560
	1人1日当たりの排出量(g)	387.2	384.9	398.6
不燃 ごみ	不燃ごみ 年間収集量(t)	3,419	3,467	3,377
	1人1日当たりの排出量(g)	40.4	40.4	39.0
有害 ごみ	有害ごみ 年間収集量(t)	86	88	92
	1人1日当たりの排出量(g)	1.0	1.0	1.1
粗大 ごみ	粗大ごみ 年間収集量(t)	1,559	1,639	1,845
	1人1日当たりの排出量(g)	18.4	19.1	21.3
資源 物	収集資源物 年間収集量(t)	18,351	18,143	17,863
	集団回収資源物 年間収集量(t)	3,972	3,811	3,655
	資源物総収集量(t)	22,323	21,953	21,518
	1人1日当たりの排出量(g)	263.7	256.1	248.2
総合 計	年間収集量(t)	60,159	60,145	61,393
	1人1日当たりの排出量(g)	710.7	701.6	708.1

※ 単位未満四捨五入のため、数値が一致しない場合がある。

## 17 収集ごみ・資源化率の状況

ごみ・資源物の資源化量及び資源化率について報告するもの

(単位：t)

区 分	29年度	30年度	元年度
行政収集の資源化量	18,119	17,869	18,105
集団回収の資源化量	3,972	3,811	3,655
焼却灰のエコセメント化等の資源化量	4,080	4,296	4,260
資源化量合計	26,171	25,976	26,021
年間総収集量	60,159	60,145	61,393
資源化率(資源化量合計/年間総収集量)	43.5%	43.2%	42.4%

※ 単位未満四捨五入のため、数値が一致しない場合がある。

## 18 資源物売払の状況

回収した資源物の売払について報告するもの

(単位：円)

品 目	29年度	30年度	元年度
スチール缶	5,951,371	6,357,743	4,781,883
アルミ缶	48,468,250	47,653,812	44,804,109
生ビン	192,684	165,290	132,004
新聞	4,801,522	4,180,496	2,676,946
雑誌	41,727,716	27,414,013	21,947,974
段ボール	19,946,126	19,532,749	12,856,139
シュレッダー紙			192,009
<small>しんちゆう</small> 真鍮	171,180	108,237	151,683
銅	478,440	92,426	255,891
アルミニウム	629,499	444,809	412,530
粗大鉄	4,800,188	4,660,456	3,634,985
羽毛布団	116,355	108,537	345,585
牛乳パック	131,598	134,082	134,035
古布	4,018,657	6,548,936	9,874,943
家電等コード類	273,791	217,512	167,611
家電等モーター・トランス	351,230	152,603	123,704
家電等基板読取部	156,221	75,621	29,172
家電等ハードディスク	20,845	14,729	8,058
家電等金属樹脂	42,769	14,098	1,364
家電等プラスチック	1,222	476	38
冷風機	4,665	2,264	516
使用済小型家電	144,348	183,166	127,081
粗大ごみリサイクル品	2,919,800	2,079,100	2,539,200
合 計	135,348,477	120,141,155	105,197,460

## 19 事業所等の3R活動支援

市内事業所等のごみ減量の取組を支援するもの

### (1) エコ・オフィス制度

事業所等からの申請に基づき、ごみ減量・リサイクルの取組状況を審査し、ゴールド・シルバー・ブロンズの3段階のランクで調布エコ・オフィスに認定して、3R活動の推進を支援するもの

令和元年度末現在、31箇所の事業所が認定を受けている。

### (2) ごみ減量・リサイクル協力店制度

小売店からの申請に基づき、資源物の店頭回収などの状況を審査し、ごみ減量・リサイクル協力店に認定して、3R活動の推進を支援するもの

令和元年度末現在、17箇所の小売店が認定を受けている。

### (3) 事業所集団回収制度

小規模事業所や商店会などが協働で資源物のリサイクルを促進できるよう、支援するもの

## 20 使用済小型家電の回収

市内に設置した専用の回収ボックスで使用済小型家電を拠点回収し、専門業者に引き渡すことにより、有用金属の再資源化を推進するもの

### (1) 回収ボックス設置箇所数 5箇所（調布市役所2階、神代出張所、クリーンセンター、 利再来留館<sup>リさいくるかん</sup>、染地児童館）

### (2) 回収量 (単位：kg)

	29年度	30年度	元年度
回収量	3,060	3,687	3,054

## 21 家庭系一般廃棄物指定収集袋LLサイズのばら売り

令和元年10月1日から本庁舎ごみ対策課窓口にて、家庭系一般廃棄物指定収集袋LLサイズ（可燃・不燃）のばら売りを開始したもの

## 22 令和元年台風19号における災害ごみの対応

令和元年10月12日の台風19号による浸水被害等により発生した災害ごみについて、無償で収集、処分を実施したもの

災害廃棄物処理済量 334トン